

## 教授会議事要録

1. 日 時 平成19年9月13日（木）15:00～16:25
2. 場 所 大会議室
3. 出席者 福田所長ほか26名
4. 欠席者 3名

### 5. 議 事

#### ○ 議事要録の確認

平成19年7月12日（木）開催の教授会議事要録（案）を承認した。

#### ○ 審議事項

##### （1）寄附研究部門の設置について

議長から、資料1により、寄附申込み予定のある寄附研究部門の概要について説明があり、審議の結果、当該寄附研究部門を設置する方向で進めることが了承された。

なお、研究スペースについては財務委員会に検討を付託することとした。

##### （2）将来構想について

議長から、資料2-1により、科学技術・学術審議会学術分科会研究環境基盤部会で示された国が積極的に支援すべき研究組織について、運営会議で全国レベルでの連携の具体案について議論し、さらに研究所長会議で同課題に対処するため「研究所のあり方を考えるワーキンググループ（仮称）」を設置し議論することとなり、加齢研から委員として副所長を推薦した旨の報告があった。

次いで、副所長から、資料2-2により、同ワーキンググループの設置目的及び今後の具体的作業内容について報告があった。

また、関連して議長から、9月14日に文部科学省に出向き、本研究所の宣伝及び情報収集を行う旨の報告があった。

##### （3）医学系研究科及び大学病院との三者協議について

議長から、三者協議について、これまでの協議経過の報告があり、次いで、資料3により、8月20日開催の三者協議の内容について、加齢研臨床3研究分野と医学系研究科3分野の交換の議論で、当面の措置として加齢研呼吸器腫瘍研究分野教員を早急に医学系研究科へ異動させることで合意に達し、それを教授会に提案するため同日の会議から正式な会議にすることとなった旨の報告があった。

次いで、議長から、加齢研の将来構想における研究の方向性と上記人事との整合性について説明があり、残る臨床2研究分野の扱いについて意見交換が行われた。

以上を踏まえて、議長から、加齢研呼吸器腫瘍研究分野教員の医学系研究科への異動のため、加齢研及び医学系研究科における合意事項として、医学系研究科は呼吸器腫瘍学分野（仮称）（教授，准教授，助教各1名）を、加齢研は加齢老年医学研究分野（仮称）（教授，准教授，助教各1名）を各々設置する旨の提案があり、審議の結果、これを承認した。

また、残る臨床2研究分野の交換について、早期に実現できるよう医学系研究科と協議を進めることと、上記新研究分野設置のスケジュールについて説明があった。

(4) 分化・発達医学研究部門遺伝子導入研究分野准教授候補者の選考について

議長から、前回教授会で当該選考委員会から推薦のあった准教授候補者について、教員選考内規第11条に基づき投票により議決したい旨発言があり、投票の結果、同候補者を分化・発達医学研究部門遺伝子導入研究分野准教授候補者に決定した。

(5) 教員人事について

議長から、資料4により、採用について諮り、これを承認した。

(6) 各種委員会委員の選出について

議長から、資料5により、各種委員会委員の選出について諮り、これを承認した。

(7) 研究生の入学について

議長から、資料6により、研究生の入学について諮り、これを承認した。

(8) 加齢医学研究所博士研究員の称号付与期間変更について

議長から、資料7により、博士研究員の称号付与期間変更について諮り、これを承認した。

○ 報告事項

(1) 各種委員会報告

議長及び各委員から、資料8により、各種委員会の主な審議内容について報告があった。

(2) 専任教授会報告

議長から、専任教授会（9月13日開催）の審議事項について報告があった。

(3) 職員の兼業について

議長から、資料9により、職員の兼業について報告があった。

(4) その他

議長から、平成20年度科学研究費補助金の公募について説明があり、積極的な申請の要請があった。

以上